

スピードワゴン井戸田隊長と考える

“これからのこまきのPR”



- 実施報告書 -

概要

日時・場所

令和2年1月21日(火) 午後7時から午後8時30分
小牧市役所6階 レストラン

参加者

【PR隊長】井戸田 潤さん

【PR隊員の皆さん（ニックネーム）】

池りん、かつみん、だいず、のんたん、青ちゃん、チャチャ、やまちゃん、天空のジュピター、とこ

【PR アドバイザー】

名古屋文理大学教授 栗林教授

名古屋文理大学講師 堂森先生

事務局

広報広聴課

市長あいさつ

今日は大変お忙しい中、お集まりをいただきまして誠にありがとうございます。

また、隊長の井戸田さんにおかれましては、タレント活動の中でPR隊長として様々な機会を通じて小牧のPRに努めていただき、改めて感謝を申し上げます。

皆さんもよくご存じだと思いますけれども、小牧市出身の有名なタレントであります井戸田さん、昨年春に小牧市のPR隊長ということで私から就任のお願いをいたしましたところ、快くお引き受けいただきました。

昨年、PR隊のInstagram開設記念として隊員募集したところ、800を超える小牧の写真の投稿がありました。

その中でフォトコンテスト優秀作品の投稿者として、今日お集まりの皆さん方をPR隊員として選ばせていただきました。皆様にはPR隊員として、これから小牧のPRについてご協力をいただけるということで、大変心強く思っております。

ぜひ皆様には、行政からの一方的なPRということではなくて、市民とのコラボレーション、協働によって、ぜひ多くの皆さん方に受けとめられ、受け入れられやすい、様々な柔軟な形でのPRをしていけたらということを期待しております。

井戸田隊長には、リーダーシップを発揮いただきまして、隊長としてちょっと和ませていただきながら楽しい会議にしていきたいと思います。勝手ながらお願いしたいと思っております。

今日は1時間半ぐらいを予定しております。良い会になればと思っておりますので、最後までよろしく願いをして挨拶にさせていただきます。

井戸田 PR 隊長あいさつ

小牧市PR隊長の井戸田です。

まず隊員ができてよかったなあと思っています。ずっと1人でしたので。とはいえ、1人で何かやっていたかというと特に何にもしてなくて、去年のお祭りに呼んでいただいて、駅前でしゃべったぐらいで。



俺も今日何するかちょっとよくわかっていなくて。

アドバイザーの先生方の重厚感に腰が引けていますけれども、思ったよりもカメラもいて、ちょっとびっくりしています。

ざっくばらんな感じで小牧の新しい未来のためにということで、いろいろお

話しできたらいいなと思っています。

皆さん、よろしくお願いします。

小牧市ってどんなところ

- ・ 市民四季の森
- ・ ホテル（四季の森近く）
- ・ 小牧山の整備
 - ✓ 治安がよくなった
- ・ 若い人が遊ぶ場所が少ない
- ・ 小牧のインスタポイント
 - ✓ 小牧山東側の川（桜の時期）
 - ✓ 清流亭の藤
 - ✓ 小牧山の麓に寺が多い
 - ✓ 連理の枝（神明社）
 - ✓ 岸田家
- ・ 子育て世代が住みやすい
- ・ えほん図書館はいい施設だけど看板などが無く、知らない人も多い



PR 隊として何をすべきか、何をしたいか、何ができるか

- ・ インスタのフォトコンテストを大々的に行う。
 - ✓ 年間大賞を決める
 - ✓ 月毎にテーマを決める
- ・ インスタのストーリー機能を活用する
- ・ フォトスポットを市のあちこちにつくる
 - ✓ 花、紅葉、池
 - ✓ 写真を見て行ってみたいと思う
 - ✓ 桃花台の給水塔ライトアップ
 - ✓ 新図書館にインスタ映えするものを
- ・ こまき山が喋れたらいい
- ・ こまき山のグッズが欲しい

- みんなでおすすめスポットの地図を作っていく
- 人を育てる（YouTuber など）
- こまき山の YouTube（こまき山の挑戦）
- マラソン（滑走路を走れるイベントの開催）
- 小牧山城に泊まれる
- まつりで市民をまき込む
 - ✓ インスタをあげてもらえる環境づくり
- 美少女図鑑（フリーペーパー）をつくり、観光地の紹介をする
 - ✓ 看板娘的存在「こまきこまち」
- ホタル発信のため PR 隊のホタル隊長を任命
- 夜景スポット（白山神社）へ登るまでの道のりの安全対策
- 情報が少ない
 - ✓ 点だけではなく横のつながり
- PR 隊の名刺作成
- イベント時の PR 隊の腕章作成
- PR 隊やこまき山のラッピングカーを作る
- こまき山のグッズ作成
 - ✓ 文房具
 - ✓ LINE スタンプ
 - ✓ ご当地キティとコラボ
 - ✓ おもちゃ（ミニカー、ぬいぐるみ）
 - ✓ 「子どもが乗っています」のステッカー



栗林 PR アドバイザーからのコメント

皆さん、大変すばらしいアイデアをいっぱい出していただいて、よかったんじゃないのかなと思います。市外の方にどうやったら情報が伝わるのかなというところは、これから考えていただくといいと思うんですね。

市外から人を呼んでくる、それから市外から人に移り住んでもらうというのが市の課題としてあります。

もちろん市の中で、市民でも知らない魅力を知ってもらおうというのも一つ大事なポイントではあるんですけども、市外の方々にどうやったら PR できるか。

例えば子育てに関して、市外の方々に小牧の子育てのすばらしさをどうやったら伝えられるかなみたいなことを考えていただくといいのかなと思いました。

堂森 PR アドバイザーからのコメント

僕も桃花台に住んでいるんですけど、やっぱり知らないところがいっぱいあるんですよね。

だから、恐らく僕、PR 隊というのは探検隊だと思うんですよ。

いろいろ見ながら、しかもツールがスマホ、カメラをいろいろ持っている近未来の武器で、道のいろんなところ、まちの隅々のところ、我々の知らないところを探検してもらうのがいいのではないかなと思うんですよね。

だから、路地裏探検なんて、よく昔、有名な人がいましたけど、マンホール 1 つでもいいし、何かおもしろさを見つけてくれる、そういう目を持った人たちだと私は思うんですよね。

そこに僕はものすごく期待したいし、それを何とか生かせるような状態をつくってくれればいいですね。

井戸田隊長からのコメント

思ったより楽しかったです。

今日出たことは我々だけではできないんで、やはり市の広報の方にいろいろ推し進めていただかないとできないと思います。

できることをまずチョイスして、例えば皆さんと共有できる会があれば、こんなことが実現しそうですというのをみんなで共有していかないと。せっかく出した私の意見はどうなっちゃったのみたいに思われると思うので。

またこういう機会があったら、ぜひ皆さん参加していただくことがまず、先決だと思います。

また懲りずに来てください。



市長からお礼のあいさつ

いろんな意見が出たなということを思っています。非常に参考になること、いろんな気づきがありまして、本当にありがたく思っております。

井戸田隊長もお話になりましたけど、また繋げていかないといけないので、今日頂いたご意見で、スポットをつくったりとか、市のユーチューブの話や、インスタグラムのストーリー機能の話もあったし、いろんなことがあって、市として活用できるところはさせていただきたいと思います。

井戸田隊長もお話しされたように、市が発信する情報ってどうしても限界があるんですよね。

かたくもなるし、個別のお店の紹介とかなかなかできないし、限界があるので、やっぱり民間の今日お集まりの皆さんを始め、この 800 点応募い

ただいた皆さんとか、さらに広く皆さん方に、投稿とかいろんな部分でまた協力いただけると、みんなで発信力を高めていくことになるのでいいなと思います。そんな仕掛けもこれから皆さんと一緒にもう少し考えながら進めていければと思います。

PR 隊の今後の活動については、またご協力をお願いした際には、またぜひご協力いただけるとありがたいと思いますので、よろしく願いいたします。ありがとうございました。